

平成26年度全国フォーラムを開催します。

# 18歳選挙権の実現に備えて

日時 2月25日(水) 13時～17時30分(12時20分開場)

会場 一橋大学一橋講堂(千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内)

**基調講演** 13時～14時30分

「高校の政治教育に求められているもの -18歳選挙権の実現を睨んで-」

講師 小玉重夫・東京大学大学院教育学研究科教授

**事例報告** 14時45分～15時40分

「選挙管理委員会と明るい選挙推進協議会による、

高校での選挙出前授業の取り組み」

東京都選挙管理委員会、福島県選挙管理委員会、

北海道選挙管理委員会

**シンポジウム** 15時50分～17時30分

「18歳選挙権の実現に備えて」

コーディネーター

小玉重夫・東京大学大学院教育学研究科教授

パネリスト

樋口雅夫・文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官

杉浦真理・立命館宇治中学校高等学校教諭

藤盛節子・秋田県明るい選挙推進協議会会長

☆☆☆☆☆

平成26年6月、改正国民投票法が成立し、4年後には国民投票権年齢は18歳以上に引き下げられることとなり、また、与野党協議の結果、選挙権年齢も18歳以上に引き下げられることが確実視されています。11月には文部科学大臣から中央教育審議会に学習指導要領の見直しを諮問されましたが、その中ではこれらの動きを踏まえた検討も求められています。明るい選挙推進協議会、選挙管理委員会では総務省の「常時啓発事業のあり方等研究会の最終報告」を踏まえ、常時啓発事業と学校教育との連携に努めてきていますが、上記のような状況の変化に対応し、これからの子ども達に対する主権者教育のあり方を探ります。

## コーディネーター&パネリストの紹介

### 小玉重夫・東京大学大学院教育学研究科教授

東京大学法学部政治コース卒業、同大学院教育学研究科博士課程修了。慶應義塾大学教職課程センター助教授、お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授などを経て現職。日本シティズンシップ教育フォーラム代表。専門は、教育哲学、アメリカ教育思想、戦後日本の教育思想史。主な著書に『シティズンシップの教育思想』2003年、白澤社)、『難民と市民の間で－ハンナ・アレント『人間の条件』を読み直す』(2013年、現代書館)。

### 樋口雅夫・文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官

広島大学大学院教育学研究科博士課程前期修了後、岡山県立高等学校、広島大学附属福山中学校・高等学校教諭、広島経済大学経済学部講師を経て、平成23年度より現職(国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官を兼任)。担当は中学校社会科及び高等学校公民科。主な著書に『平成20年改訂 中学校教育課程講座 社会』(共著、ぎょうせい、2009年)、『テキストブック公民教育』(共著、第一学習社、2013年)。

### 杉浦真理・立命館宇治中学校高等学校教諭

立教大学経済学部卒業、1986年から白梅学園高等学校、2002年より立命館宇治高校勤務。2009年大阪教育大学大学院教育学修士号。立命館大学社会科・公民科授業研究担当。全国民主主義教育研究会機関誌編集長。高校でシティズンシップ教育を実践する。主な著書に「主権者を育てる模擬投票 新しいシティズンシップ教育をめざして」(2008年、きょういくネット)、 「シティズンシップ教育のすすめ」(2013年、法律文化社)。

### 藤盛節子・秋田県明るい選挙推進協議会会長

津田塾大学学芸学部英文科卒業。秋田県総合政策審議会委員、県男女共同参画審議会会長、秋田市教育委員長などを歴任。現秋田県選挙管理委員会委員、秋田工業高等専門学校非常勤講師(英語)、県社会福祉協議会理事、国際教養大学外部評価委員、県育英会理事、学校法人峰本学園理事。2010年に県明るい選挙推進協議会会長に就任。

## 全国フォーラム2日目

### 日程

9 : 0 0 ~ 施設開場、受付(一橋講堂)

9 : 3 0 ~ 1 0 : 4 5 **講演「第47回衆議院議員総選挙の検証」**

各種調査を踏まえて有権者の投票行動を振り返り、第47回衆議院議員総選挙を検証していただきます。

講師 **前田幸男・東京大学大学院社会科学研究所准教授**

1 0 : 5 5 ~ 1 2 : 1 0 **事例報告**

**「選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会の臨時啓発等の取り組み」**

統一地方選挙など今後の啓発活動に生かすため、各地の選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会により行われた、総選挙における臨時啓発等の事例を発表していただきます。

**広島県選挙管理委員会、高知県選挙管理委員会他2団体を予定**

☆☆☆☆☆

主催 公益財団法人 明るい選挙推進協会

共催 総務省

後援 文部科学省(後援申請書を提出済)

### 参加申し込み

- ・参加費は無料です。
- ・氏名、職業(教員、学生、会社員等)、年齢、連絡先をお書きいただき、2月9日までに送信して下さい。  
→協会調査広報部 [cyouusakouhou@akaruisenkou.or.jp](mailto:cyouusakouhou@akaruisenkou.or.jp)
- ※個人情報については、このフォーラムの目的以外には使用いたしません。
- ・会場がある学術総合センターの入館には入館証が必要となるため、折り返し、入館証を送信いたします。お手数ですがプリントアウトしてお持ちください。

## 明るい選挙推進協会について

当協会は、全国の都道府県・市区町村の明るい選挙推進協議会を会員とした、公益財団法人です。明るい選挙推進運動の全国組織として、全国約8万人のボランティアの方々とともに活動しています。総務省、各自治体の選挙管理委員会、その他同様の活動趣旨を持つNPO団体等と連携し、国民一人ひとりが社会に参加し、自ら考え、自ら判断する自立した主権者をつくるため、情報誌Votersの発行、研修会の開催等を行っています。明るい選挙推進運動は特定の政党、政治家・候補者を支持または支持しない活動ではありません。

会長は、政治学者で元東京大学総長の佐々木毅です。

## 問い合わせ先

明るい選挙推進協会調査広報部 金井(鈴木、渡辺)

電話 03-6380-9891

